

一年を振り返って

幹 事 L 小 高 寛 三

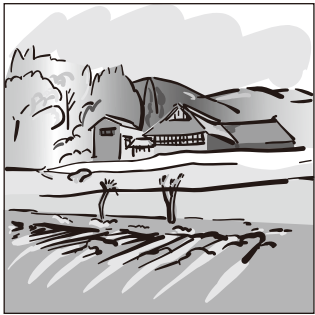


昨年春、もう数ヶ月で会計の重責から解放されると喜んでゐる矢先、指名委員長さんより引き続き幹事にと、全職責の全うすら十分に出来ない私に名誉ある「木之本ライオンズクラブ」の幹事職に指名いただき、到底出来るはずもないと思いつつ、浅学非才も顧みずお引き受けさせて頂き、以来この一年間微力な私にクラブ運営が出来ましたことは、ライオン各位のご厚情のたまものと心から厚く御礼申し上げる次第であります。

昨年を振り返りますと、初仕事としては三クラブ合同公式訪問例会のホストクラブとなり、各クラブ会長幹事との調整、また、特に今年度はガバナ―方針もあってライオン敬称の使い分けもあり戸惑いの多い中ではありましたが無事開催でき、あらためて皆様方のご協力に感謝いたしますとともに、クラブ員としての結束の強さに感激しました。とりわけ、本年度のチャーターナイト35周年事業は、「space2000 in伊香」のテーマのもとに、高性能天体望遠鏡を余呉ウッディバルに設置寄贈することができ、また、伊香郡内小学5年生を対象に宇宙開発事業団より講師を招き「守ろう地球、めざそう宇宙」の講演会を開催し、湖北の青少年に夢と希望を与えることができました。5月5日にはチャーターナイト35周年記念式典が盛大のうちに挙行できましたことは、事業委員会の皆様はもとよりライオン各位のお力のたまものとあらためまして感謝いたしております。その他、伊香郡少年スポーツ大会や郡内小学校障害児学級の皆様との「ゆの国の森・加賀時代村」へのバス旅行をはじめとして、数多い

地域との交流を通じてクラブ活躍の素晴らしさをあらためて感じました。
この一年間、クラブ運営をお預かりしたなかでリジョン（幹事会）・ゾーン（諮問委員会）の交流を通じ、各クラブの活動を知ることができ、特に、各クラブの例会・アクティビティに創意と工夫を凝らし魅力作りに努めている状況を知ることができました。我がクラブも35周年をお祝いし立派な歴史あるクラブであることは、今日までの先輩メンバー諸氏のご活躍のたまものと感謝いたしておりますが、経済の不況をはじめ変革の状況の中でのクラブ運営を強いられておりますことはご承知のとおりであり、今後一層の創意と工夫が求められると考えます。

最後になりましたが、例会をはじめ理事会、各委員会にご協力を頂きましたことにお礼を申し上げますとともに、ただ今は色色と生意気なことを申し上げましたが、ライオンズ精神であります「友愛と寛容の精神」に甘んじお許しを頂き、今後一段と精進していきたいと考えておりますので、御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



第6回スポーツ少年団交流大会 2000.8.13実施

教育委員長 L 前 田 敏 一

オリンピックが開催される今年、第六回郡内スポーツ少年団交流大会が八月十三日、猛暑の中、当クラブ主催で開催。郡内の国体、オリンピックと位置付け、開会式のセレモニーを教育委員会の若干名で検討致しました。大会当日、木之本町民グラウンドにてぶっつけ本番で準備に追われているうちに選手や指導者、保護者、そして来賓の方々も多数出席して頂き開会式を迎えることができました。

花火の合図の号砲とともに木之本中学校吹奏楽部の演奏により選手、指導者入場行進し整列後、高月野球スポーツ少年団の中村君が聖火ランナーとして小さな身体で一生懸命力走し聖火台に上がり聖火の点火。国歌斉唱とともに国旗、



ライオン旗掲揚。続いて打ち上げ風船の打ち上げと開会式も非常に盛り上がりしました。その後は式次第とともに進行。前年度優勝杯の返還、田邊会長の挨拶。そして従来であれば来賓祝辞を頂くところ、暑い日でありセレモニーの関係で省略させて頂き紹介のみとさせて頂きました。

慌ただしい開会式の後、六種目が七会場に分かれて炎天下の中熱戦が展開されました。会場は、剣道(伊香体育館)、柔道(鏡岡中学校格技場)、バレーボール(西浅井町ふれあいスポーツセンター)、バドミントン(高月町民体育館)、サッカー(木之本中学校グラウンド)、野球(木之本町民グラウンド、高月町民グラウンド)でした。各会場においてスポーツ少年団の関係者の自主的な運営により、又ライオンズクラブのメンバーや保護者の方の声援を受けて大変盛り上がった競技が行われておりました。



選手も一生懸命で、良い汗を流していただきました。今年は、郡外からも参加チームがあり特に盛り上がったようです。本当に暑い日でしたが、ご参加ご協力頂きましたクラブの皆様方、大変有難うございました。特にセレモニーのために無理を申し上げ無償でご協力頂いたライオンには敬意を表します。又、プログラム(冊子)の広告を頂いたライオンにも重ねてお礼申し上げます。

今後、益々充実したACTになっていくと思います。青少年の健全育成に目を向けて継続を願っております。

アワードの贈呈 (順不同)

●退会された方へ記念品贈呈

故L石田清司(1975・10～2000・5)
故L斉藤洋征(1986・11～1999・12)

L中井義成(1975・10～2000・2)

L山岡正幸(1982・9～2000・2)

●事業功労賞

L藤田毎馬(教育委員長)

●運営功労賞

L平井英之(保健委員長)

L北川雅弘(計画委員長)

L平井 清(会員委員長)

●特別功労賞

L榎本 博(CN35周年記念大会委員長)

●メンバーシップキー賞(副賞)

L脇坂宇市(2メンバーキー)

●長期会員賞(副賞)

L平井 清 L田中達雄 L駒井武司

L藤田市治 L前川喜代彦 L山根 悟

L木本学宣(全35M)

L藤田毎馬 L中谷寿雄(15M)

●会長功労賞

L大音晋一(1994年度 第32代会長)

●2年間皆出席賞

L北川雅弘(1998・7～2000・6)

●1年間皆出席賞

L山口 巖 L中谷寿雄 L小高寛三

●多額Dベスト5(同額の方あり)

L竹中一雄 L北川雅弘 L前田敏一

L橋本圭祐 L中谷寿雄 L小高寛三

●過年度三役賞

L中谷寿雄(会長) L小高寛三(幹事)

L水上昭一(会計)